作成日　2021 年 4 月 28 日
第 1 版作成

2009 年 4 月から 2020 年 3 月に当院で手術治療をうけ、脊髄髄内腫瘍と診断された方およびご家族の方へ

―「脊髄髄内腫瘍の治療成績と予後改善因子の解明」へのご協力のお願い―

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学･同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者　川崎医科大学総合医療センター　脳神経外科　部長　三好康之

1. 研究の概要

脊髄髄内腫瘍は治療方法が確立しておらず予後不良であります。そこで、本研究では、東北大学病院をはじめとする全国多施設の症例治療経験を集約し、稀少疾患である脊髄髄内腫瘍の治療成績と予後改善因子の解明を目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2009 年 4 月から 2020 年 3 月に当院で手術治療をうけ、脊髄髄内腫瘍と診断された方です。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2023 年 3 月 31 日

3) 研究方法

本研究は、日本脊髄外科学会公認の多施設共同研究です。
脊髄髄内腫瘍症例について、共同研究機関からデータを収集し統計解析を行います。

4) 使用する情報の種類

年齢･性別･合併症（既往歴）･内服薬･発症形式･発症年月日･初診年月日･初診時神経学的所見･画像所見･入院年月日･手術年月日･手術所見･治療内容･入院時臨床経過･退院年月日･退院時所見･外来経過･最終予後　等

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

東北大学大学院　医学系研究科　神経外科学分野

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究終了日から 5 年または結果公表日から 3 年のいずれか遅い日

まで、川崎医科大学総合医療センター脳神経外科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022 年 3 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

＜問い合わせ･連絡先＞

川崎医科大学総合医療センター　脳神経外科
氏名：三好康之
電話：086-225-2111　内線 48014（平日：9 時 0 分～17 時 00 分）
ファックス：086-232-8343
E-Mail: ya-miyo1@gold.megaegg.ne.jp

＜研究組織＞

研究代表機関名　東北大学大学院　医学系研究科　神経外科学分野
研究代表責任者　東北大学大学院　医学系研究科　神経外科学分野　講師　遠藤俊毅

＜共同研究機関＞　北海道大、北海道脳神経外科記念病院、札幌麻生脳神経外科病院、脳神経外科病院、中村記念病院、秋田県立循環器･脳脊髄センター、東北大、岩手医大、総合南東北病院、自治医科大学、群馬大学、信州大、日本医大、獨協医科大、順天堂大、埼玉医科大学国際医療センター、聖マリアンナ医大、亀田総合病院、国立がんセンター、東京大、東邦大、東京慈恵会医大、東京医大、順天堂大、帝京大、東京女子医大、都立神経病院、湘南鎌倉総合病院、千葉大、北里大、筑波大、横浜市立大、名古屋大、愛知県がんセンター、名古屋医療センター、愛知医科大、藤枝平成記念病院、藤田医科大学、神戸大、大津市民病院、富永病院、三重大、奈良県立医科大、京都府立医科大、和歌山県立医大、大阪大、近畿大、京都大、大阪市大、大阪医大、守口生野記念病院、信愛会脊椎脊髄センター、医誠会病院、岡山大、脳神経センター大田記念病院、福岡大、広島大、愛媛大、長崎大、久留米大、うちかど脳神経外科クリニック、鹿児島大、苫小牧市立病院、札幌医科大学、北海道立子ども総合医療･療育センター、小樽市立病院、新百合ヶ丘総合病院、釧路孝仁会記念病院、大西脳神経外科病院、福島県立医科大学、岐阜大学、山梨大学、新潟市民病院、東京医科歯科大学、総合東京病院、北野病院、聖隷浜松病院、兵庫医科大学、市立四日市病院、鳥取大学、大阪市立総合医療センター、岩国医療センター、高知大学、新小文字病院

3．資金と利益相反

当院において資金の受け入れおよび使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申請し、

適正に管理されています。